

小金井今昔物語

十八歳で小金井に移り住んで以来六十年にわたり、この街をこよなく愛し、「リンボウ先生」の名で親しまれてきた作家・国文学者の林望氏をお迎えします。市歌や市民愛唱歌の作詩も手がけた林氏が、日本古典文学のエキスパートならではの視点から、小金井の歴史の移り変わりと文化的魅力を語り尽くします。

6月15日(月) 10:00~11:30

後援：小金井市・小金井市教育委員会

※30分前受付開始

会場 小金井宮地楽器ホール 小ホール

定員 100名 (要事前申込)

対象者 会員、小金井市及び近郊に在住・在勤・在学の方

参加費 500円 (資料代等として)

申込 〈会員〉地区役員まで
〈非会員の方〉小金井史談会HP・お問い合わせまで
氏名・町名・電話番号をご連絡ください。

締切 令和8年6月8日(月)

担当 嵯峨山 (TEL:090-4078-5792)



講師 林望氏

作家・国文学者

【プロフィール】

1949年東京生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程満期退学(国文学)、東横学園女子短大助教授、ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授を歴任。『イギリスはおいしい』(平凡社)で日本エッセイスト・クラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録』(ケンブリッジ大学出版)で国際交流奨励賞、『林望のイギリス観察辞典』(平凡社)で講談社エッセイ賞、『謹約源氏物語』(全十巻、祥伝社)で毎日出版文化賞特別賞受賞、後に『(改訂新修)謹約源氏物語』(祥伝社文庫、全十巻)。古典論、エッセイ、小説の他、詩、能楽、等、著書多数。最新刊『謹約世阿弥能楽集』(全二巻、檜書店)『怖くて美しい能の女たち』(草思社)『リンボウ先生老いてのたのしみ』(祥伝社)。十八歳の時に貫井南町に転入、以来六十年小金井市在住。津村禮次郎師と共に、小金井新能を創始。小金井市歌ならびに市民愛唱歌を作詩。

小金井史談会HPはこちら→



6/12(金)~6/15(月)

小金井宮地楽器ホール マルチパーパススペース「歴史見学写真展」開催